

Fig. 3-19 TM[®]法で成形されたAXE20熱処理材のクリープ曲線(498 K)



Fig. 3-20 TM[®]法で成形されたAXE20熱処理材のクリープ曲線(90 MPa)



Fig. 3-21

TM®法で成形されたAXE20熱処理材の最小ひずみ速度の応力依存性



Fig. 3-22

TM®法で成形されたAXE20熱処理の最小ひずみ速度の温度依存性



Fig. 3-23 TM®法で成形されたAX63合金のミクロ組織(TEM)



Fig. 3-24 TM[®]法で成形されたAX63 + Mm合金のミクロ組織(TEM) (a)AXE01 (b)AXE05 (c)AXE10および(d)AXE20



Fig. 3-25

TM®法で成形されたAX63+Mm合金のMm濃度と粒界被覆率の関係(TEM)



TM[®]法で成形されたAX63+Mm合金のMm濃度と 粒界晶出相の面積分率の関係(TEM)



Fig. 3-27 TM[®]法で成形されたAX63 + Mm合金に見られる ネットワーク状晶出相中の合金元素濃度



Fig. 3-28 Al-Ca二元系状態図^[2, 5]







TM[®]法で成形されたAX63合金の熱処理によるミクロ組織変化 (a)鋳造まま材 (b)473 Kで24 h(c)523 Kで24 hおよび(d)573 Kで24 h



TM[®]法で成形されたAXE01合金の熱処理によるミクロ組織変化 (a)鋳造まま材 (b)473 Kで24 h(c)523 Kで24 hおよび(d)573 Kで24 h



TM[®]法で成形されたAXE05合金の熱処理によるミクロ組織変化 (a)鋳造まま材 (b)473 Kで24 h(c)523 Kで24 hおよび(d)573 Kで24 h



TM[®]法で成形されたAXE10合金の熱処理によるミクロ組織変化 (a)鋳造まま材 (b)473 Kで24 h(c)523 Kで24 hおよび(d)573 Kで24 h



Fig. 3-34

TM[®]法で成形されたAXE20合金の熱処理によるミクロ組織変化 (a)鋳造まま材 (b)473 Kで24 h(c)523 Kで24 hおよび(d)573 Kで24 h



Al-Caネットワーク状 晶出相

Al-RE塊状化合物



Al-Caネットワーク状 晶出相が全体的に 丸みを帯びる



Al-Caネットワーク状 晶出相が球状化し、 これ以上変化が見られ なくなる

Fig. 3-35 Mmを添加したAX63合金の熱処理による粒界晶出相変化の模式図



Fig. 3-36

TM®法で成形されたAX63+Mm合金の粒界被覆率と熱処理温度の関係(TEM)



Fig. 3-37

TM[®]法で成形されたAX63+Mm合金の粒界被覆率の減少量と 熱処理温度の関係(TEM)



Fig. 3-38

TM®法で成形されたAX63 + Mm合金の最小ひずみ速度の温度依存性(100 MPa)



Fig. 3-39

TM[®]法で成形されたAX63 + Mm合金の活性化エネルギーのMm濃度依存性 (473~573 K 100 MPa)



Fig. 3-40

TM®法で成形されたAX63+Mm合金の活性化エネルギーと 粒界被覆率減少量の関係

